

はじめに

コミュニケーションのマルチ性

本書はリスニングの本だとうたってはいますが、リスニングのスキルを向上させるために、リスニングだけに焦点をあて、リスニングのトレーニングをするのは非効率的です。

実際に誰かと会話している場面を考えてみてください。自分が相手に何かを話し、相手が答える。次に、相手の話したことに対して今度はこちらが答える。大雑把にいうと、会話はこの繰り返しです。

細かくとらえれば、確かに相手の言っていることをただ聴いている瞬間もあります。だからといって、リスニングのことだけを考えているでしょうか。相手が次に何を言うのかを予測したり、相手がこう言ってきたらこう答えようと考えたりと、様々なことが頭の中を巡っているはずで、私はこれをコミュニケーションのマルチ性(多声性)と呼んでいます。

英語学習にもっとも欠けている側面が、このマルチ性です。伝統的な英語の検定試験を例にとると考えると、試験は4つのスキルを単独で判定します。リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングです。リーディングセクションの時には、リーディングの能力しか問われません。リスニング時には、リスニングの能力だけが問われています。

この点を改善しようと TOEFL (Test of English as a Foreign Language : 英語を母語としない人々の英語運用能力を測るための英語の試験) では、統合テストと称して、4つのスキルの関係性も考慮したテスト開発・実施に踏み切りました。ある講義を聴いて(リスニング)、講義メモを参考にし(リーディング)、自分の意見を書く(ライティング)といった具合に、同時性までは実現できないものの、4つのスキルの相関性に着目して評価が行われている点で、素晴らしいテストだと言えるでしょう。

リスニングとスピーキング

英語学習の4大スキルであるリーディング、スピーキング、リスニング、ライティングはあまりにも有名です。これら4つの確固たる枠組みがあるために、個々のスキルのことだけを私たちは考えてしまいがちですが、それは現実的ではありません。

リーディングをしていると頭の中に声が聞こえるはずで、ライティングをしてい

でも同じこと。スピーキングをしていると、自分の声を自分でもリスニングしますし、リスニングをしていても頭の中で次に何を言おうかと考えています。

4つのスキルが互いに関係しあっているのは分かったとして、それではどのスキル同士が互いに強く関係しあっているのでしょうか。私たちのもっぱらの関心である、リスニングと関係するスキルは、3つのうちさあどれでしょうか。

スピーキングとリスニングが、深い関係にある、というのがその答えです。スピードリスニングは本書でも扱っているテクニックですが、本書で取り上げたフラン・カボさんのように、練習を積むことで、毎分600語の速度でスピーキングすることができる人もいます。その人に同程度のスピードの音源を聞かせると、すべてではありませんが、かなり細かな部分まで聞き分けることができるそうです。これは、リスニングとスピーキングの関係が深い証拠であり、自分が話せるものであれば聞き取れることの証明でもあります。つまり、リスニング能力の向上には、リスニングのトレーニングをするという正道以外に、スピーキングの速度を高めるという「まわり道」も残されているということです。また、あえてこのまわり道を通ることによって、スピーキング能力の向上が期待できるという、誰もが望むであろうスキル向上の副次効果も期待できるのです。

リスニングを向上させれば、リーディングを鍛えよ

以上の通り、本書では直接リスニングに関わらないかのように見えるものも、リスニング訓練の一手法として採用しています。リスニングと同時に、ぜひそれ以外のスキルも鍛えていってください。

はじめに	... 3
本書の構成とつかい方	... 6

基礎トレーニング — プロダクションを意識した訓練

リピーティング	... 12
リテンション	... 24
数字ウイスパリング	... 38
ウイスパリング	... 48
シャドウイング①	... 50

応用トレーニング — 置き換えを意識した訓練

イメージング	... 54
チャンクリスニング	... 65
プリディクション	... 72
シャドウイング②	... 74

実践トレーニング — 現場を意識した訓練

スピードに慣れるスピーチ	... 88
ノイズリスニング	... 92
スピードリスニング	... 102
世界最速リスニング	... 128

Transcripts & Answers	... 150
おわりに	... 198

編集協力 但馬智子

英文校閲 Benjamin Woodward

本文イラスト オザワミカ

カバーデザイン 寺井恵司

本文レイアウト 森村直美

DTP組版 朝日メディアインターナショナル株式会社

CDナレーション イーディス・カユミ/クリス・コプロウスキ (ELEC)

録音協力 小坂洋子

CD収録時間 Disc1 約48分/Disc2 約49分

付属のCDは再生機器の種類により、不具合を生じる場合があります。ご使用に際しての注意事項につきましても、以下のウェブサイトをご覧ください。<http://bookclub.japantimes.co.jp/act/cd.jsp>

本書の構成とつかい方

本書は基礎トレーニング、応用トレーニング、実践トレーニングで構成されています。基礎トレーニングでは、リスニングのためのリスニング訓練を中心に紹介していきます。応用トレーニングでは、リスニング以外の方法、主にスピーキングを利用したのトレーニングを解説していきます。実践トレーニングでは、みなさんをリスニングの現場へとおつれいたします。

基礎トレーニング—プロダクションを意識した訓練

基礎トレーニングでは、リスニングはリスニングのためだけではないことを意識していただきます。そのため、プロダクション（スピーキング）の一部としてのリスニング訓練が中心になっています。一言で説明すると、聴くだけでなく話す、ということになります。

リプロダクションを意識した訓練 リピーティング

リスニングした内容を自分でも言ってみる。単にリスニングできたかどうかを確認するだけでなく、次のステップであるスピーキングへの導入も常に心がけてください。ここで使用する短文は、そのどれもが会話でも役立ち、使うのに便利な長さです。本を見ず口をつけていくまで、リスニングの練習を繰り返しましょう。

練習 順番を聞いて、同じことを繰り返し読んでみてください。

依頼・命令

12 1 ... He's not going to tolerate that.
彼はそれを許さないだろう。

2 ... You won't get away with this.
このままじゃ許さない。

3 ... You can't do this. I won't let you.
そうはさせない。

4 ... Never come to my house.
敷居はまたがせない。

5 ... You didn't hear it from me.
私から聞かなかったことにしてくれ。

1. tolerate 許す
2. get away with ... →から逃れる

6 ... Deal with it.
なんとがしろ。

確認

7 ... I'm sorry. I couldn't catch your name.
すみません。お名前が聞き取れなかったのですが。

8 ... You have a problem with that?
何が問題ある？

9 ... If you don't mind, I have to go.
差し支えなければ、これで失礼します。

10 ... Have you ever been on TV?
テレビに出たことある？

11 ... I appreciate your honesty.
率直に答えてもらってありがたい。

12 ... Thanks for the tips.
ヒントをありがとう。

13 ... Thank you for what you did for me.
君がしてくれたことに感謝。

5. didn't catch your name 名前には聞いていたことが使えない。
6. deal with ... →に気が配る

7. catch 聞き取る
9. mind →を気にする

基礎トレーニング

——プロダクションを意識した訓練



リピーティング¹⁾

リテンション

数字ウイスパリング¹⁾

ウイスパリング¹⁾

シャドウイング¹⁾

プロダクションとは聞こえた音を実際にスピーキングしてやることです。基礎トレーニングでは、スピーキングを取り入れたリスニングの訓練法をご紹介します。なぜスピーキングか理由は次の3つです。

◎話せれば聴ける

話すことができれば、聴くこともできます。正攻法で聴くことばかりに集中するのではなく、話すことを同時に考えてください。実践に近づくほどさらに重要になりますが、基礎の段階から話すことと聴くこととの関係について意識しておきましょう。

◎話すために聴く

そもそも何のためのリスニングか？当然ながら、自分がうまく話すようになるためです。聴いているばかりではつまりませんし、コミュニケーションも成り立ちません。みなさんが口を開いて初めて双方向のコミュニケーションが完成するのです。

◎話すことで理解度を確かめる

ただ単に聴き流しているだけでは、最後まで何となく理解できたとか、何となく理解できなかった、で終わってしまいます。ここは理解できた、ここはできなかったということを、スピーキングにて自己判定してみてください。



リプロダクションを意識した訓練

リピートニング



リスニングした内容を自分でも言ってみる。単にリスニングできたかどうかを確認するだけではなく、次のステップであるスピーキングへの導入も常に心がけてください。ここで使用する短文は、そのどれもが会話でとても役立ち、使うのに便利な長さです。本を見ずに口をついてでくるまで、リスニングの練習を繰り返しましょう。

演習 音源を聴いて、同じことを繰り返して言ってみてください。

依頼・命令

12

1 ... He's not going to tolerate that.

彼はそれを許さないだろう。

2 ... You won't get away with this.

このままじゃ許さない。

3 ... You can't do this. I won't let you.

そうはさせない。

4 ... Never come to my house.

敷居はまたがせない。



1. tolerate 許す。
2. get away with ... ~から逃れる。

5 ... You didn't hear it from me.

私から聞かなかったことにしてくれ。

6 ... Deal with it.

なんとかしろ。



5. didn't と言っているが、実際には聞いていることが前提となっている。
6. deal with ... ~に取り組む。

確認

7 ... I'm sorry. I couldn't catch your name.

すみません。お名前が聞き取れなかったのですが。

8 ... You have a problem with that?

何か問題ある？

9 ... If you don't mind, I have to go.

差し支えなければ、これで失礼します。

10 ... Have you ever been on TV?

テレビに出たことある？



7. catch 聞き取る。
9. mind ~を気にする。

感謝

11 ... I appreciate your honesty.

率直に言ってもらってありがたい。

12 ... Thanks for the tips.

ヒントをありがとう。

13 ... Thank you for what you did for me.

君がしてくれたことに感謝。

14 ... How can I thank you?

なんとお礼を申し上げていいやら。



11. appreciate 感謝する。

12. tips コツ、ヒント。

14. How can I thank you? は「どのように感謝したらよいのか?」→「感謝しても、し切れない」という修辞疑問文。

感想

15 ... It's as simple as that.

こんなに簡単。

16 ... The answer is simple.

答えは簡単。

17 ... That's no big deal.

たいしたことない。

18 ... That was too easy.

楽勝だった。

19 ... That didn't take long.

あっという間だった。

20 ... I can't understand a word you say.

言ってることがさっぱりわからない。

21 ... There's something suspicious about that man.

あの男は不審だ。

22 ... We'll just see about that.

それについては先行きを見守るしかない。



15. as ... as ~ ~と同じくらい…。

19. take (時間など) がかかる。

21. suspicious 疑わしい。

23 ... This looks familiar.

見覚えがある。

24 ... I know this is hard to deal with.

難しそうだ。

25 ... It's not that simple.

それほど問題は簡単ではない。

26 ... Long-distance relationships never work out.

遠距離恋愛はうまくいかない。



23. familiar 知っている。
26. work out うまくいく。

27 ... That's a lot for you.

あなたにしては上出来だ。

28 ... You look refreshed.

(ひげなどそって) さっぱりしたね。

29 ... He is kind of cute.

彼はまあまあかわいい。



28. refresh リフレッシュする。
29. kind of = sort of まあまあ。

激励

30 ... Let's look on the bright side.

楽観的にいきましょう。

31 ... We're doing everything we can.

最善を尽くしている。